

| | | | | | | | | |
|------------------|---|------|------|------------------|-------------------|--------|----------|----|
| 授業科目 | * 看護キャリア形成論 | | | | 単位 | 1 | | |
| 履 修 | 必修 | 関連資格 | | | | ナンバリング | NU21601J | |
| 開講年次 | 2 年 | 開講時期 | 前期 | 該当DP | DP3-1 DP4-1 DP4-3 | | | |
| 担当教員 | 小田 日出子 | | | | | | | |
| 授業概要 | <p>1. キャリア教育の目的は、学生個々が自分の将来をデザインする能力、情報を収集する能力、意思決定を行う能力、人間関係を構築する能力という「生きる力」を身につけることにあります。</p> <p>2. この授業では、看護学生として2年目を迎えた皆さんに、大学時代や大学を卒業してからの自らの人生と看護のキャリア形成について、自身の進路をどう選択していくか、自らの看護キャリアをどうデザインするかについて考え、それぞれの看護職としてのキャリア形成に繋げることを目的としています。</p> <p>そのために、</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 職業としての「看護」を知る 2) 自分を知る(自己理解が深まる) 3) 自分の将来について考える 4) 自分の看護職としての未来を具体的にイメージし、キャリアデザイン(キャリアプラン)が描ける <p>3. 全8回の授業を通して、上記1)～4)のねらいが達成できるように、看護の様々な場で活躍している本学看護学科OG複数名を外部講師として招き、彼らがどのようにキャリア形成してきたか、現在所属している施設・部署での活動の実際、現状や課題についても語ってもらいながら、受講している学生の1人ひとりが、自身の看護職としての未来、キャリア形成について考える機会となることを目指します。</p> <p>実務家教員としては、臨床看護師としての諸経歴(看護師、病棟主任、病棟管理師長、看護部付現任教育担当、等)の看護キャリアを活かしつつ、授業は、講義だけでなく、グループ学習、ワークショップなど、アクティブ・ラーニングの手法を取り入れながら進めていきます。</p> | | | | | | | |
| 学生が達成すべき行動目標 | <ol style="list-style-type: none"> 1. 社会で活躍する看護の先輩方の物の見方・考え方に触れ、「看護」という職業についての知識を増やすことができる。 2. 自らの強みと課題を明らかにすることができる。 3. 自身の強みを活かしつつ、自ら課題解決に向けた行動を起こし、継続することができる。 4. 看護職としての自分の将来について、自らの考えを述べるができる。 4. 女性として、看護職として、生涯を通じて社会貢献しようとする意欲と態度を表明することができる。 | | | | | | | |
| 達成度評価 | | | | | | | | |
| 評価と評価割合／ 評価方法 | 試験 | 小テスト | レポート | 発表(口頭、プレゼンテーション) | レポート外の提出物 | その他 | 合計 | 備考 |
| 総合評価割合 | 0 | 0 | 40 | 20 | 0 | 40 | 100 | |
| 知識・理解 (DP1-1) | | | | | | | | |
| 知識・理解 (DP1-2) | | | | | | | | |
| 知識・理解 (DP1-3) | | | | | | | | |
| 知識・理解 (DP1-4) | | | | | | | | |
| 思考・判断 (DP2-1) | | | | | | | | |
| 思考・判断 (DP2-2) | | | | | | | | |
| 関心・意欲 (DP3-1) | | | 40 | | | | 40 | |
| 関心・意欲 (DP3-2) | | | | | | | | |
| 態度 (DP4-1) | | | | (20) | | 40 | 40 | |
| 態度 (DP4-2) | | | | | | | | |
| 態度 (DP4-3) | | | | 20 | | (40) | 20 | |
| 技能・表現 (DP5-1) | | | | | | | | |
| 技能・表現 (DP5-2) | | | | | | | | |

| 技能・表現 (DP5-3) | | | | |
|---|--|---|---|----------------------------|
| 具体的な達成の目安 | | | | |
| 理想的レベル | | 標準的なレベル | | |
| 1. キャリア形成の基本となる「考え方」を説明できる。 2. 「看護」という仕事、「看護職」としての自分をイメージして物事を考える力・習慣を身につけている。 3. 本学卒業後、社会の中で様々なかたちで活躍している先輩達の話聞き、将来「やってみたい仕事」や「なりたい自分」について、自身の考えを明確に述べる事ができる。 4. 自らの強みを活かし、自らの課題解決に向けた行動を、今もこれからも継続して行なうことができる。 5. 看護職としての自分の将来について、「なりたい自分像」を明確にもち、自身の言葉で語る事ができ | | 1. キャリア形成の基本となる「考え方」がわかる。 2. 本学卒業後、社会の中で様々なかたちで活躍している先輩達の話聞き、将来「やってみたい仕事」や「なりたい自分」について考えるきっかけにできる。 3. 自らの強みと課題を明らかにし、自分の言葉で述べる事ができる。 4. 自身の強みを活かしつつ、自らの課題解決に向けて、学生時代にやっておくべきことは何か「わかった」と言える。 5. 「看護」という仕事、「看護職」としての未来の自分をイメージし、て物事を考え、自分のキャリア形成について考えを整理し、キャリアプラン | | |
| 授業計画 | | | | |
| 進行 | テーマ・講義内容 | 授業の運営方法 | 学習課題(予習・復習) | 予習・復習時間(分) |
| 1 | テーマ: 授業ガイダンス(小田日出子) ・授業概要の説明 ・キャリア形成の必要性について ・職業としての「看護」 | ■講義 | 【復習】 学びを蓄積するための「学修ポートフォリオ」を作成する。 | 【復習】 60分 |
| 2 | テーマ: 何のために大学に来たのだろうか。 | ■グループディスカッション | 【復習】 課題レポートに取り組む。 | 【復習】 90分 |
| 3 | テーマ: 先輩に学ぶ～私のキャリアプラン～(仮) ゲスト講師 2～3 名の語りを聴きながら、 1) 自分はいったい何者か 2) 自分はいったいどこへ向かおうとしているのか／どうしたいのか 3) 将来どんな自分になりたいか 4) なりたい自分になるために、今すべきことは何か 上記 1)～4)を自分自身に問いかけながら、看護職としての自らのキャリアデザインを考える「きっかけづくり」の場とする。 | ■ゲスト講師 2～3 名を招いてのワークショップ ■グループディスカッション | 【予習】 事前配布資料をもとに、ゲスト講師それぞれのプロフィールを読み込み、自分が知りたいと思うこと、聞いてみたいこと、興味を持ったこと、ぜひ質問したいことなど、主体的にワークショップに参加できる準備を整える。 【復習】 振り返りのための課題に取り組む。 | 【予習】 90分 【復習】 60分 |
| 4 | テーマ: 自分を表現しよう(自己理解)。 | ■グループワーク ■グループディスカッション | 【予習】 1) 4月「学年別オリエンテーション」の際に実施した「性格検査;MSR」による判定結果を活用し、客観的に自分自身を振り返る機会として、MSR 判定結果から見えた自身の特徴や傾向、強みや興味の方向性を確認・整理する。 2) 他者理解の前提となる自己理解(自分を知る)を深め、自身の改善点を探る。 上記 1)、2)を実行するための必要な準備を整える。 【復習】 課題レポートに取り組む。 | 【予習】 60分 【復習】 60分 |

| | | | | |
|---|--|--|--|--------------------------------------|
| 5 | <p>テーマ:看護職としての自分の未来を描こう。 ～ キャリアプランを立てる(1)～</p> | <p>■グループディスカッション ■看護キャリアプランシートの作成</p> | <p>【自主学习】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 看護職としての自身の将来の夢を明確にする。 2) 自分の強みと課題を再確認し、将来の仕事にどう活かせばよいか、活かせるかを考える。 3) 「なりたい自分」とはどんな自分か、自分の言葉で表現する。 4) 自身の「看護キャリアプランシート」の作成にとりかかる。 | <p>【予習・復習】 時間フリー</p> |
| 6 | <p>テーマ:看護職としての自分の未来を描こう。 ～ キャリアプランを立てる(2)～</p> | <p>■看護キャリアプランシートの作成</p> | <p>【自主学习】</p> <p>自身の「看護キャリアプラン」を発表することを想定して、プランニングシートの内容を充実させる。</p> | <p>【予習・復習】 時間フリー</p> |
| 7 | <p>テーマ:課題レポートの作成に取り組む。 課題:「看護職としての私の未来」</p> | <p>■課題学習(個人)</p> | <p>【予習】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1)自身の「看護キャリアプラン」を発表することを想定して、プランニングシートの内容を充実させる。 <p>【復習】</p> <p>次回、看護キャリアプランの発表者に選抜されてもいいように、</p> <ol style="list-style-type: none"> 1)所定の時間(3分)内で自身の「看護キャリアプラン」が発表できる。 2)聴衆に自身の思いがよく伝わるように、わかりやすく筋道立てて話をすることができる。を目指して、必要な準備を整える。 | <p>【予習】 90分 【復習】 90分</p> |
| 8 | <p>テーマ:総括 ・聞いて!! 私の看護キャリアプラン ・まとめ</p> | <p>■代表者数名による「看護キャリアプラン」の発表 ■グループディスカッション ■まとめ(小講義)</p> | <p>【予習】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1)本日の「看護キャリアプラン」の発表者に選抜されてもいいように、 2) 所定の時間(3分)以内で、自身の「看護キャリアプラン」を発表できるように、 3) 聴衆に自身の思いがよく伝わるような、わかりやすく筋道立てた話の流れをつくるなど、発表にむけた準備(発表原稿の作成など)を整えておく。 <p>【復習】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 振り返りのための課題に | <p>【予習】 90分 【復習】 90分</p> |

| | | | | |
|---------------|--|--|---|--|
| | | | 取り組む。 2) 指定された期日に提出できるように、自身の「学修ポートフォリオ」の内容を過不足なく整理する。 | |
| 9 | | | | |
| 10 | | | | |
| 11 | | | | |
| 12 | | | | |
| 13 | | | | |
| 14 | | | | |
| 15 | | | | |
| 16 | | | | |
| 17 | | | | |
| 18 | | | | |
| 19 | | | | |
| 20 | | | | |
| 21 | | | | |
| 22 | | | | |
| 23 | | | | |
| 24 | | | | |
| 25 | | | | |
| 26 | | | | |
| 27 | | | | |
| 28 | | | | |
| 29 | | | | |
| 30 | | | | |
| 理解に必要な予備知識や技能 | 1年次の総合人間科学(学部共通科目群) キャリア形成支援「キャリア開発」での学びを基盤として、 <ul style="list-style-type: none"> ● 自分の人生の目標は何か、自分の人生にとって大事なものは何か、何のためにこの大学にきたのか ● 人間らしく働くということ ～ 女性の働き方とワーク ライフ バランス ～ ● キャリアを考える ～ キャリアは仕事の腕を磨くこと ～ ● 女性のキャリア開発 | | | |

| | |
|-----------------------|--|
| | <p>● 自分らしい未来のために ～ 大学生活をどうマネジメントし自らをどう育てるか ～ 上記5つの視点から、看護学科2年次を迎えた1人ひとりの学生が</p> |
| テキスト | 適宜、プリントを配布します。 |
| 参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介 | 授業の中で、適宜、紹介します。 |
| 授業以外の学習方法・受講生へのメッセージ | <p>■「看護キャリア形成論」は、大学を出て、社会の中で「看護職」として生きていく自分を考えるための授業です。まずは、社会では「できて当たり前」のルールとマナーを身につけ、「大人=社会人」としての節度を守りながら、主体的・積極的に授業に参加してください。</p> <p>■大人=社会人としてのマナー；時間を守る、約束を守る、授業中の飲食禁止、講義室内では帽子やコートを着用しない、講義中は私語を慎む、授業中の携帯メール、写真撮影は禁止等など、こうしたルールやマナーが守れない場合は途中で退出していただくことがあります</p> |
| 達成度評価に関するコメント | <p>課題達成度は、レポート(40%)、発表(口頭、プレゼンテーション:40%)、および平常の授業への取り組み(積極的学習態度・グループワーク参加度／貢献度、出席状況など:20%)により総合的に評価します。</p> <p>1. レポート(40%)は、看護学科 DP31【関心・意欲】の DP3-1「自立した女性として、生涯を通じて社会貢献しようとする意欲をもっている。」を重点評価項目として評価する。</p> <p>2. 発表(口頭、プレゼンテーション:20%)では、DP4【態度】のうちの DP4-3「社会の変化を捉え、自ら学び続ける姿勢を身につ</p> |